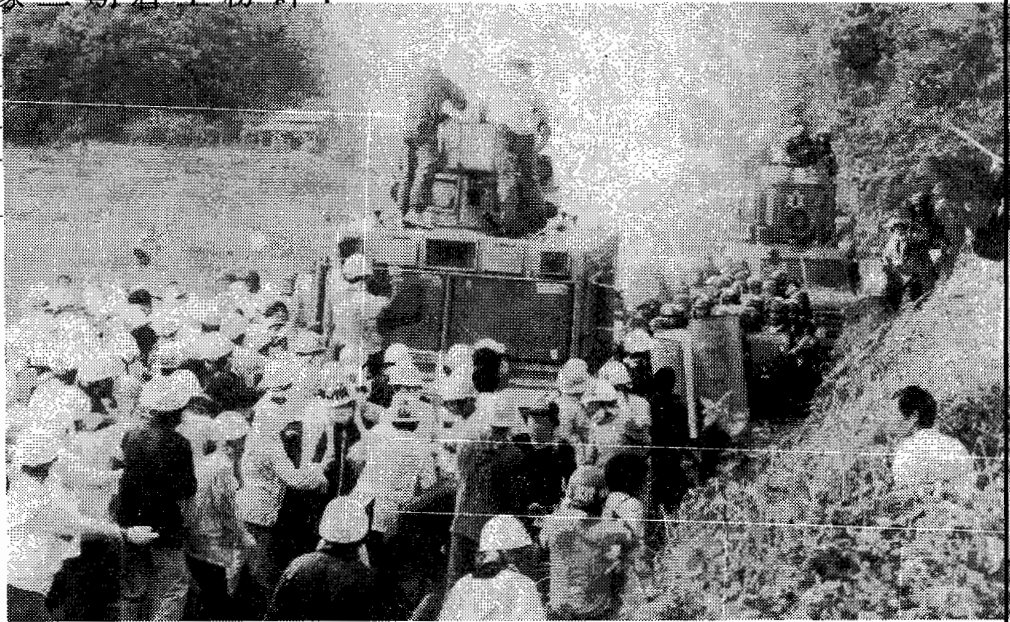


国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）  
（鉄電）二九三五（六）公衆〇四七二（二二）七二〇七

# 7・21 菱田現地緊急闘争に 千七百名が結集

7月21日、三里塚芝山連合空港反対同盟主催の「7・21成田用水強行着工阻止、二期工事粉砕現地総決起集会」が芝山町・辺田において労働者・学生・市民千七百名の結集のもとかちとられた。政府・公団の7・18成田用水拡大着工という二期本格着工情勢のもと、緊迫したふんいきの中でかちとられた集会以反対同盟は「同盟分断・破壊のための用水工事阻止、二期着工粉砕へ向け三里塚20年の闘いの全てをかけ、敷地内・外一体となり闘いぬく」決意を明らかにし、全参加者もこれにこたえ、用水闘争を突破口に、二期阻止・中曽根打倒へ断固闘いぬく決意を固め合った。



大量の機動隊・放水車・ガス銃で現地をふみにじる権力を実力で粉砕・けちらして、意気高く決戦の火ぶたは切られた。（1985・7・21 菱田現地）

「実力で闘う」  
反対同盟が  
決意表明

集会は13時30分、反対同盟・萩原進さんの「用水攻撃は、二期攻撃そのものだ。」

婦人行動隊の郡司とめさんも「初心を貫徹し、勝利まで闘いぬく」とあいさつ、青年行動隊の宮本衛君も「連日、早朝デモで闘いぬいている。二期阻止、用水決戦の先頭に立つ」と闘う決意を明らかにした。

「反対同盟と共に闘いぬく」  
山口副委員長が連帯のあいさつ

大きなはく手に迎えられ、連帯のあいさつの初めに立った勤労千葉山口副委員長は「中曽根の総決算プランを粉砕するためにも用水阻止・二期阻止を共に断固闘う。国鉄の闘いも正念場を迎えている。勤労千葉は、国鉄労働運動解体へ総屈辱攻撃に抗し、『名札強要拒否』を軸に断固闘いぬいている。労農連帯で中曽根打倒をかちとろう」とあいさつした。

続いて、北富士・忍草母の会、杉並都議選を闘いぬいた長谷川英憲さん、東京実行委員会の青柳晃玄さん、顧問弁護士の一瀬敬一さん、婦人民主クラブ全国協議会代表ら、闘う労働者・市民が立ち、共に闘う決意を明らかにした。集会后、全体で辺田・中郷地区をデモ行進し集会を終了した。

権力の凶暴な弾圧を

はね返して闘いぬく

「戦後政治の総決算」の完遂に向け、もはや一つの失敗も許されない中曽根は、その最大の軸である三里塚の今秋二期着工をせまられ凶暴な攻撃にうって出て来た。中曽根の意を受けた、権力・機動隊は、検問でも「公団の作った道路だから通さない」「法律など関係ない」と公言し、違法、不当な集会破壊・闘争破壊を行ってきた。こうした弾圧をはねのけ集会は断固としてかちとられた。7・21を突破口に、夏・秋、9・16・10・20の闘いの大高揚かちとり、用水粉砕・二期阻止・中曽根打倒へ総決起しよう。

# 成田用水二期実力阻止 中曽根打倒決戦の火ぶた切る!

この夏から秋の用水をめぐる闘いの勝利ぬきに二期の勝利もない。今年の夏を、日本の最も暑い夏として断固闘いぬこう」との開会宣言で幕をあけた。

主催者代表あいさつに立った北原敏治事務局長は「政府・公団は、今月中にも用水工事の入札を強行せんとしている。成田用水攻撃は、敷地内・外の反対同盟の分断攻撃以外の何ものでもない、断固阻止しよう。反対同盟破壊のため、今秋にも東峰十字路裁判の反動判決が出されようとしている。二期強行に向け、敵が力でおそいかかってくるなら力に対決する以外ない。全国の闘う人民の力で二期阻止へつき進もう」と力強い決意を明らかにした。

続いて、7月19日、公団・千葉県土地収用委員会を相手どり、二期工事差し止め訴訟を起こし、不屈に闘いぬいている敷地内反対同盟より、島村良助さん、市東東市さんが立ち、「成田用水反対をかかげ闘いぬく同盟がいるかぎり用水はできない。敷地内をつぶさないかぎり二期はできない。権力の全ゆる弾圧・攻撃をはねのけ、敷地内・外一体となり実力闘争で闘いぬこう」とあいさつ、さらに、用水攻防の地元、辺田・中郷地区を代表し、鈴木幸司芝山町議が立ち「用水に反対し、自主基盤整備を行った田んぼの草取りからかけつけて来た。敷地内と一体となり、成田用水工事区域内の農地を武器に闘う」と断固たる決意を明らかにした。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉砕せよ